

Full Hi-Vision

バレット型ワイヤレス対応 ネットワークカメラ CNW3CBF1

ドーム型ワイヤレス対応 ネットワークカメラ CNW3CDF1

このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
本書は基本的な設定のみ記載しております。

詳しい内容については、巻末のQRコードより設定ガイドをご覧ください。

ご注意

この製品は犯罪防止システム品ではありません。空き巣、強盗、変質者の侵入等の犯罪による損失、損傷等が発生しても、当社は一切責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

■安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。



△警告 この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

万一、ACアダプターを落としたり、破損したりした場合、ACアダプターをACコンセントから抜いて販売店に連絡する

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

ACアダプターをACコンセントから抜くときは、コードを引っ張らない

コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。必ずACアダプター本体を持って抜いてください。

ACアダプターは、風通しの悪い場所で使用しない

風通しを悪くすると、内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。

- 押入れ、本箱・天井裏など、風通しの悪い狭いところに押し込む
- テープルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置いたりする
- 布や布団でおおったり、包んだりする

本製品を移動する場合、必ずACアダプターをACコンセントから抜く

コードが傷つくと、火災・感電の原因となることがあります。

乳幼児の手の届く場所に付属品などを置かない

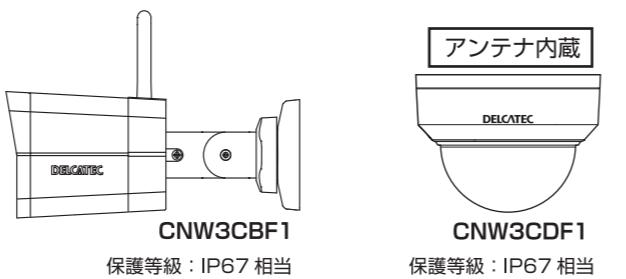
乳幼児が付属品などを飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

ぬれた手でさわらない

感電の原因となります。

ACアダプターは、ACコンセントに根元までしっかりと差し込む

すき間があるとゴミがたまり、火災の原因となります。また、ACアダプターは定期的にACコンセントから抜いて掃除してください。



付属品

- | | | | |
|---------------------|-----|-------------|-----|
| ・取付ネジ(CNW3CBF1) | ×4本 | ・穴あけ用型紙 | ×1枚 |
| ・取付ネジ | ×3本 | ・防水対策用部品セット | ×1袋 |
| (CNW3CDF1: 予備用1本含む) | | ・トルクスレンチ | ×1本 |
| ・コンクリートアンカー | ×4本 | ・ACアダプター | ×1個 |
| (CNW3CBF1) | | ・取扱説明書(本書) | ×1部 |
| ・コンクリートアンカー | ×3本 | | |
| (CNW3CDF1) | | | |

△警告 この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

異常があるときは、すぐに使用をやめる

次のような異常時は、ACアダプターをコンセントから抜き、お買い上げの販売店、工事店、または弊社カスタマーセンターに連絡してください。

- 煙がでる、変な臭いがする
- 異音が鳴る
- 内部に水や昆虫、物が入った
- ACアダプターのコードや本体の外部が破損、劣化している
- 火災、感電、けが、故障の原因となります。

△指定の電源で使用する

- 必ず付属の専用ACアダプターを使用する。他の機器のACアダプターなどは使用すると火災や感電の原因となります。
- 付属の専用ACアダプターはAC100V(50/60Hz)コンセントを使用する。100V以外のコンセントに差し込むと、火災や感電、故障の原因となります。

設置、点検時は次のこと 注意する

設置・配線・点検時は電源を切ってから行なってください。

- 本体や部品、工具類を落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- けがや故障の原因となります。
- ケーブル類は正しく配置してください。引っ掛けると落下や転倒によるけがや故障の原因となります。
- 組み立てや取り付けのネジやボルトは、締め付け力(トルク)指定がある場合はその力(トルク)で締め付け、堅固に固定してください。
- 落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- 台風の後や積雪の後などは、取付装置に緩みや異常が生じることがあります。
- 点検はお買い上げの販売店または工事店にご相談ください。そのままにして破損して、けがや故障の原因となります。
- カメラや取付装置などに乗ったり、無理な力を加えないでください。
- 落ちたりして、破損、けがの原因となります。

接続ケーブルなどを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものをのせたり、加熱したり(熱器具に近づけたり)、引っぱったりしないでください。電源ケーブルなどが傷んだときは(心線の露出、断線など)お買い上げの販売店もしくは工事店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電などの原因となります。

取り付け後、確実に固定されているかを確かめる

固定が不十分な場合、落下によるけがや感電、故障の原因となります。

電源工事が必要な場合は、電気工事が行えるお買い上げの販売店または工事店に依頼する

電気工事士の資格がない場合、電気工事をすることは、法律で禁止されています。

△注意 この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

△お手入れの注意

ベンジンやアルコール、シンナーなどは使わず、乾いた布で拭きしてください。溶けたり、変形や変色の原因となります。

△定期的に点検する

取り付けが緩んだり、ネジが錆びたりすると、落下による破損、けがの原因となります。

取り付け工事には必ず2人以上で行ってください。

落下による破損、けがの原因となります。

■使用上のご注意

- 本製品の使用は、日本国内のみです。海外では使用できません。
- 停電などの外部要因によるデータの損失、その他の直接および間接的損害につきましては、弊社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 周囲温度0°C以下で使用した場合、レンズ部がくもったり、霜が付いたりすることがあります。
- カメラのレンズやセンサーには、直接手で触れないでください。故障の原因となります。汚れた場合は、乾いた柔らかい布で拭取ってください。
- 専用アプリを使用してスマートフォンやタブレットで映像を見るときは、通信事業者との契約内容によっては通信料金が高額になる場合があります。ご利用の際はご契約の通信事業者へ確認してください。
- 本製品の管理画面(Webブラウザ)は、次の環境のみサポートしています。
- 対応OS: Windows 10
- 対応ブラウザ: Microsoft Edge / Google chrome
- 本製品は、クラウド録画サービス「antenna-eye」*(以下: antenna-eye)に対応しております(→4ページ)。
- *録画データの保存日数に応じて月額プランを選択できます。

■無線電波についてのご注意

- 本製品は無線LAN機能を搭載しておりますので、ワイヤレスでレコーダーとカメラを接続することができます。
- 通信内容の傍受、不正利用、なりすましなどを防止するために、適切なセキュリティ設定(パスワード変更など)を行ってください。
- 本製品の電波周波数帯は2.4GHzです。この周波数帯は、医療機器・電子レンジなどの産業・科学機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
- 電子レンジ、デジタルコードレス電話、その他2.4GHz帯の電波を使用する機器(無線LAN、Bluetooth®対応機器、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機器など)の近くで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなることがあります。
- 本製品を使用する前に、近くでこれらの無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と他の無線局との間で有害な電波干渉が発生した場合は、速やかに本製品の使用場所を変更するか、使用を停止してください。

memo

本製品の無線の電波について

2.4 DS/OF 4 : 2.4GHz帯を使用周波数帯とする無線設備を示します。

DS/OF : 変調方式がDS-SSとOFDM方式であることを示します。

4 : 想定される干渉距離が40m以下を示します。

--- : 使用周波数帯の全帯域を使用し、他で運用されている周波数帯の回避が可能なことを示します。

本製品は、電波法に基づく工事設計認証を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本製品を分解・改造することは電波法で禁止されています。また、本製品に貼り付けてある認証ラベルをはがしたり、改ざんなどは行わないでください。

不明点やその他お困りのときは、お買い上げの販売店、工事店、または弊社カスタマーセンターまでお問い合わせください。

不正利用を防ぐために

機器パスワードについて

- 他人に見られたり、教えたりしないでください。
- 第三者が本製品の設置・設定を行った場合は、必ず変更してください。
- 修理依頼する場合は、本製品のパスワードを初期化してください。
- 弊社では、ネットワークセキュリティに関する技術情報についてはお答えできません。利用権限のない無線ネットワークに接続しないでください。

免責事項

- 弊社では不正利用された場合の責任は負いません。
- 弊社が検証していない接続機器、ソフトウェアなどの使用により生じた損害に関しては、弊社では責任を負いません。
- 本製品がお手元にない場合から問い合わせの際、本製品の接続や現象などの目視確認が必要な内容についてはお答えできません。
- ルーターのセキュリティ設定をする場合は、お客様ご自身の判断で行ってください。ルーターのセキュリティ設定により発生した障害に関しては、弊社では責任を負いません。また、ルーターの設定・使用方法などに関する問い合わせには、弊社ではお答えできません。
- 本製品の故障や誤動作などの原因によって、正常に録画できなかった内容の補償、録画した内容の損失、直接および間接的損害につきましては、弊社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

■防水性能について

- 本製品のカメラには、JIS保護等級IP67（耐塵・耐水性）相当の防水性能がありますが、水中では使用しないでください。
- 本製品は気密性が高いため、急激な温度変化があった場合、一時的にカメラやセンサー部などの内部が結露する場合がありますが、故障ではありません。しばらくすると解消します。

■商標について

- GoogleおよびGoogleロゴ、Android、アンドロイド、Google Playは、Google LLCの商標です。
- QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- その他記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
- Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの登録商標です。
- そのほか、このマニュアルに掲載されている商品名／社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。
- 本文中における®およびTMは省略させていただきました。



■本書について

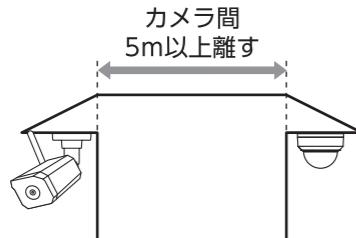
- 本書に掲載されているイラスト、図、説明文は、実際の製品の外観や機能と異なる場合があります。
- 内容の正確性を期すように努めていますが、技術的な誤り誤植がある場合があります。弊社ではそのような誤りに責任は負いません。
- 不適切な操作によって生じる破損や損害は、弊社では責任を負いません。

■カメラ設置の注意

- 他の機器からの温度変化や強い振動、電気ノイズの影響を受ける場所に設置すると、誤動作する原因となります。
- カメラを設置場所に固定する前に、仮設置の状態で映像が表示されることを確認してください。その際、カメラの取付方向や撮影範囲も併せて確認してください。
- 設置の際は、直射日光や街灯などの光が直接当たって高温になることを避けるため、またレンズへの雨水付着を防ぐため、軒下などに設置することをお勧めします。

カメラの距離について

隣接するカメラ同士は、カメラ間の電波干渉を防止するため、設置距離を5m以上離してください。



ご注意

カメラ間の距離5mの途中に、ルーターなどの無線LAN機器がある場合は、電波が安定しない場合があります。無線LAN機器からも離してください(本製品と接続するルーターを除く)。

■防水要件(屋外でLANケーブルを使用する場合)

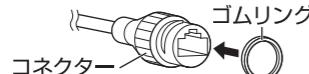
ケーブルは、下記の[防水対策用部品セットの取り付け]を参照して、防水処理を行ってください。
不十分な防水処理が原因で装置が破損した場合は、使用者がその一切の責任を負うものとします。

memo

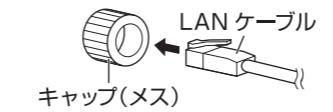
- はじめに、必要なケーブルをすべて接続します。
- LANケーブルの保護には防水加工をしてある部品を使用してください。
- 市販の自己融着テープと市販のビニルテープでケーブル末端部や接続部を保護してください。

防水対策用部品セットの取り付け

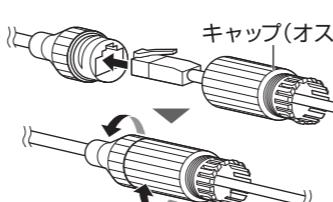
- ゴムリングをコネクターの奥までしっかりと取り付けます。



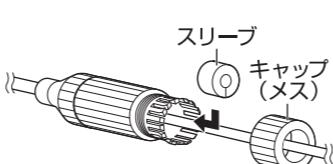
- LANケーブルにキャップ(メス)を通してます。



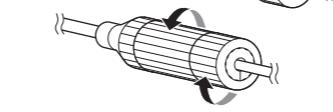
- LANケーブルにキャップ(オス)を通して、コネクターにLANケーブルを接続してから、コネクターとキャップ(オス)の溝を合わせてしっかりと締め付けます。



- キャップ(オス)とキャップ(メス)の間にスリーブを取り付けます。



- キャップ(オス)とキャップ(メス)をしっかりと締め付けます。



- (オプション) 防水処理が完了したら、ケーブルを防水ジャンクションボックス(別売)に入れます。

ご注意

- ケーブルコネクターは露出させず、水に触れないようにしてください。
- ACアダプターを配電ボックスに入れてください。

■microSDカードの挿入方法

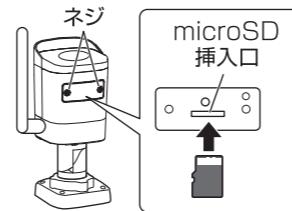
本カメラはmicroSDカードに対応しています。
microSDカードの挿入後はホットプラグをしないでください。
カメラやmicroSDカードが破損する可能性があります。

memo

- microSDカードを利用してできる機能については、設定ガイドをご覧ください。

CNW3CBF1の場合

本体の右図位置にあるネジ2本を緩めてカバーをはずし、microSDカードを下図の向きで挿入します。

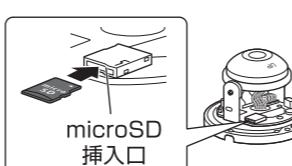
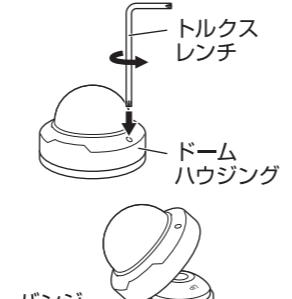


CNW3CDF1の場合

1. ドームハウジングを外す

本機を設置するにはドームハウジングを開ける必要があります。付属のトルクレンチで右図位置の2本のネジを緩めて本体から外します。

※ネジはドームハウジングから外れません。
※ドームハウジングと本体は落下防止のため、バンジコードでつながっています。



2. microSDカードを挿入する

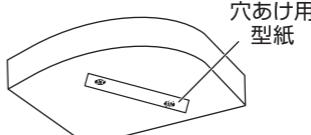
microSDカードを下図の向きで挿入します。

■カメラの設置方法

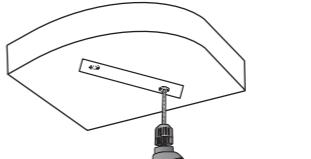
以下は壁面取付または天井取付の場合の設置例です。
取付面に、カメラの重量を支える強度が十分にあることを確認してください。
また、ドリルなどの工具類は事前に用意してください。

天井取付の場合

- カメラを取り付ける位置を決めて穴あけ用型紙を天井に貼り付け、穴をあけてケーブルを通します。



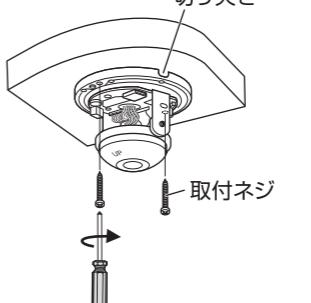
- 穴あけ用型紙の穴位置に、Φ6～6.5mmのドリルで30mmの深さのガイド穴をあけます。



- コンクリートアンカー(付属品)2本をガイド穴に打ち込み、しっかりと固定されていることを確認します。



- カメラを取り付けます。
天井とカメラのすべてのケーブルを接続し、ガイド穴に合わせて取付ネジ2本をドライバーで締めつけて、カメラを固定します。



- 必要に応じて本体の切り欠きにケーブルを通して配線してください。
※付属の取付ネジ3本のうち1本は使用しません。



- レンズの方向を調整します。



- 水平方向に調整する場合は、レンズベース部分を回転させます(①)。



- 垂直方向に調整する場合は、左右の固定ネジを少し緩め、レンズユニット部の角度を調整します(②)。
調整後、緩めた固定ネジを締め付けてください。



- レンズユニット部にある「UP」の刻印が、映像での上方向になるようレンズユニット部を回転させます。



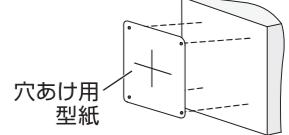
- カメラの電源を入れ、映像を確認後、角度や方向等の調整が必要な場合は、手順5からやり直してください。最後に、ドームハウジングを取り付けます。

ご注意

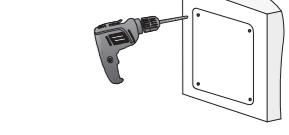
レンズベースやレンズユニットが回らなくなったら回転を止めてください。
無理に動かすとレンズや可動部が損傷する可能性があります。

壁面取付の場合

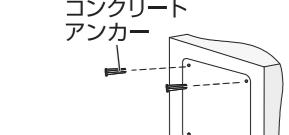
- 穴あけ用型紙の中心を壁のケーブル用穴に合わせて貼り付け、穴にケーブルを通してます。



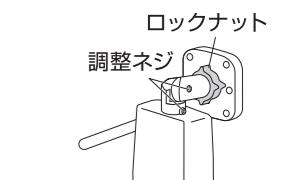
- 穴あけ用型紙の穴位置に、Φ6～6.5mmのドリルで30mmの深さのガイド穴をあけます。



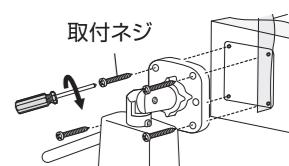
- コンクリートアンカー(付属品)4本をガイド穴に打ち込み、しっかりと固定されていることを確認します。



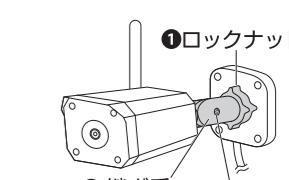
- カメラを壁面に取り付ける前に、ロックナットを緩め、付属のレンチを使って、調整ネジで固定しやすいようにカメラの角度を調整します。
※詳細なカメラの調整は、カメラ固定後、手順6でおこないます。



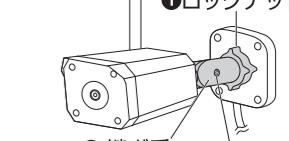
- すべてのケーブルを接続し、カメラを壁面に取り付けます。
穴あけ用型紙の穴位置とベースの穴位置を合わせて、取付ネジ4本をドライバーで締め付けて固定します。



- カメラの方向を調整します。



- ロックナット(①)と付属のレンチを使って調整ネジ(②)を緩めます。



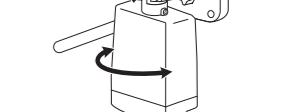
- カメラの接ぎ手を回転させて、カメラのおおよその向きや角度を調整します(③)。



- カメラ本体の角度や方向を微調整し目的の監視方向に向けます。



- 調整した角度や方向がずれないように注意しながら、調整ネジとロックナットをしっかりと締め付けます。



- カメラの電源を入れ、画像を確認の上、角度や方向等を最終調整してください。

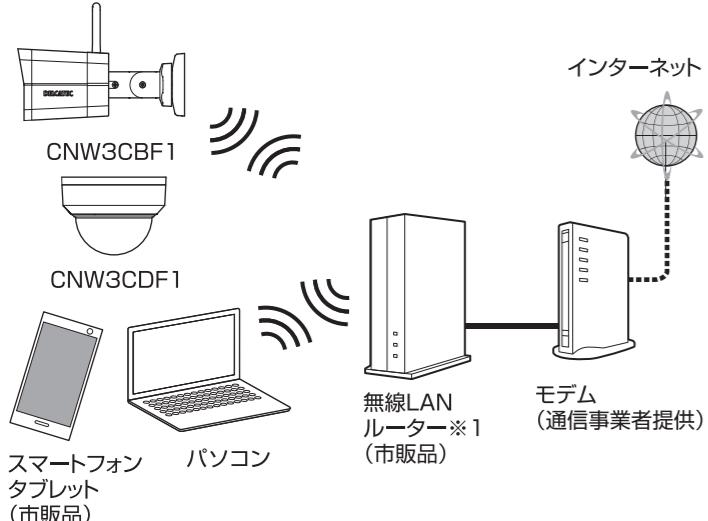


■インターネット回線に接続する

(本機と無線LANルーターをWi-Fi接続してください。)

本製品は、インターネットに接続し、antenna-eyeに登録することで録画データをクラウドに保存したり、ライブビューを遠隔で視聴することができます。

- ・インターネット環境およびネットワーク環境によって、接続機器や接続方法は異なりますので、ご使用の機器の取扱説明書をご確認ください。
- ・antenna-eyeへ接続した場合、カメラで撮影した映像が常にネットワークへ送信されます。
- ・本製品をインターネット回線に接続するためには、下記の接続機器が必要になります。

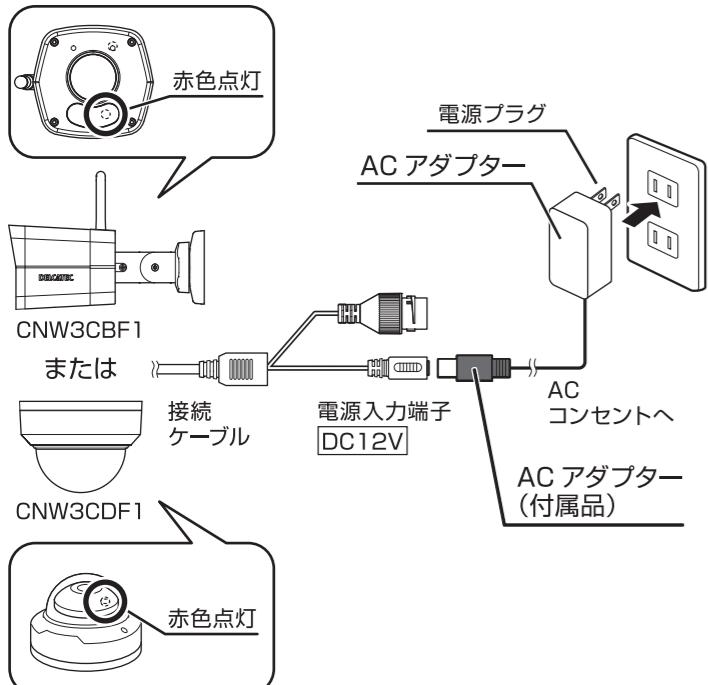


※1：パソコン、スマートフォン・タブレットは2.4GHzのネットワークに接続してください。5GHzのネットワークは使用できません。

重要 無線LANルーターを使用している場合、他のWi-Fi機器と電波干渉することがあります。本機とWi-Fi機器はできるだけ離して使用してください。

■ACアダプターを接続する

付属のACアダプターを接続し、カメラを起動します。



■別売のワイヤレス対応ネットワーク カメラ1台セットに登録するとき

本製品は、別売のワイヤレス対応ネットワークカメラ1台セットに登録することができます。別売のワイヤレス対応ネットワークカメラ1台セットに登録するときは、下記のURLより取扱説明書をご確認ください。

https://www.dxantenna.co.jp/product/item/manualmg/CNW3SZ11_QUICK.pdf



■antenna-eyeについて

antenna-eyeの詳しい登録方法については、下記のURLよりご確認ください。

<https://antenna-eye.jp/help/>



■antenna-eyeにカメラを登録する

ご使用になるスマートフォンまたはタブレットにインストールすることでカメラの映像を見ることができます。

(Webブラウザ版はパソコンを使用します)

1. インターネット回線を確認する
(「■インターネット回線に接続する」を参照)
2. サクランティアIDに登録する
「antenna-eye」をスマートフォンまたはパソコンでサクランティアIDの登録をして、「antenna-eye」を開いてください。
以下の手順で本機を「antenna-eye」に登録してください。
(「■antenna-eyeについて」を参照)
3. カメラを起動する
(「■ACアダプターを接続する」を参照)
4. LEDの状態を確認する

CNW3CBF1

カメラ起動後、LEDが消灯するまで待ちます。

CNW3CDF1

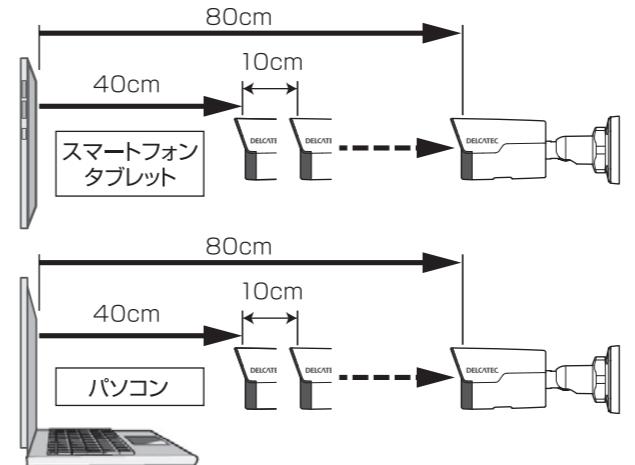
カメラ起動後、LEDが赤色点滅(速い)するまで待ちます。



5. カメラをネットワークに接続する
(無線LANルーターに接続します)
すでにネットワークに接続しているときは、手順⑥に進みます。
下記のURLにアクセスし、手順①～④を行ってください。
https://www.dxantenna.co.jp/product/wifi_qr_tool/wifi_qr_tool.html
- ①接続する無線LANルーターのネットワーク名(SSID)とパスワードを入力します。
- ②QRコード生成をタップします。
- ③本製品で表示されたQRコードを読み取ります。



1. 画面とカメラの距離は、約40cm離してください。
2. そのまま約10秒間保持し、QRコードを読み取ってください。
3. 読み取らない場合は、水平に後ろへ10cm移動して、同じように10秒間保持してください。
4. 読み取らない場合は、読み取るまで3(上記)を繰り返してください。
※画面とカメラの距離が約40～80cmの間でお試し下さい。



- ④無線LANルーターに登録が完了すると、以下のようにになります。

CNW3CBF1

LEDが緑色点灯するまで待ちます。

CNW3CDF1

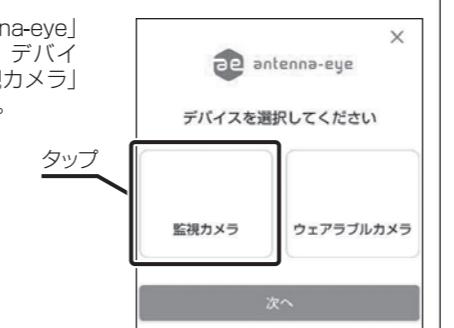
LEDが消灯するまで待ちます。



6. カメラをantenna-eyeに登録する
「antenna-eye」のかんたんガイドの「カメラを登録する」を参考して登録してください。

memo

本カメラを「antenna-eye」に登録するときは、デバイス選択画面で「監視カメラ」を選択してください。



CNW3CBF1

antenna-eyeへの登録可能時間は、LEDが消灯(手順4参照)してから約5分です。約5分経過したときは、カメラのACアダプターを抜き挿してください。

CNW3CDF1

antenna-eyeへの登録可能時間は、LEDが点滅を開始(手順4参照)してから約5分です。約5分経過したときは、カメラのACアダプターを抜き挿してください。

antenna-eyeに登録されたカメラをレコーダー(別売品)に登録するとき

antenna-eyeに登録されたカメラをレコーダーに登録するときは、はじめにカメラのリセットボタン(下記)を10秒間押してください。

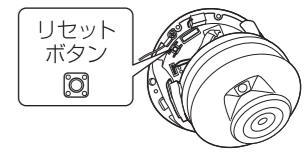
CNW3CBF1

・カバーを外してください



CNW3CDF1

・ドームハウジングを取り外してください



antenna-eyeに登録できないとき

antenna-eyeに登録できないときは、登録するカメラがすでに他のantenna-eyeに登録されている可能性があります。
すでにantenna-eyeに登録されているカメラを、登録することはできません。下記URLのアプライマニュアル(PDF)に記載されている内容に従い、登録されているantenna-eyeからカメラの登録を削除してください。

登録を削除すると、カメラが再起動します。
再起動完了後、再度antenna-eyeに登録してください。

アプライマニュアル (PDF)



antenna-eye取扱説明書

<https://antenna-eye.jp/help/>

memo

・adminユーザーで複数のPCからでもログインすることができます。この場合、設定変更などを保存する場合には、最後に保存した人の設定が有効になります。

・Web管理画面にログインするためのパスワードは、モニター管理画面と共に通す。
すでに変更済みの場合は、変更されたパスワードを入力してください。

・最新のプラグインのインストールは、以下の手順でおこなってください(プラグインをインストールするには、インターネット環境が必要です)。

- ①[最新のプラグインをダウンロード…]のメッセージ表示をクリック
- ②[WebPlayer.exeはデバイスに…]のメッセージ表示(画面上部) > [保存] > ダウンロード完了 > [ファイルを開く]
- ③[このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?]のメッセージ表示 > [はい] > インストール開始
- ④インストール完了 > [WebPluginのセットアップウィザード完了] > [完了]をクリック

*すでにプラグインをインストール済みの状態で再インストールを行うと、以下のエラーメッセージが表示されます。

[すでに古いバージョンのSurveillanceViewerがインストールされているため、このバージョンをインストールできません。]

→[コントロールパネル]の[アプリと機能]を使用してインストール済みのSurveillanceViewerを削除してください。

■規格特性

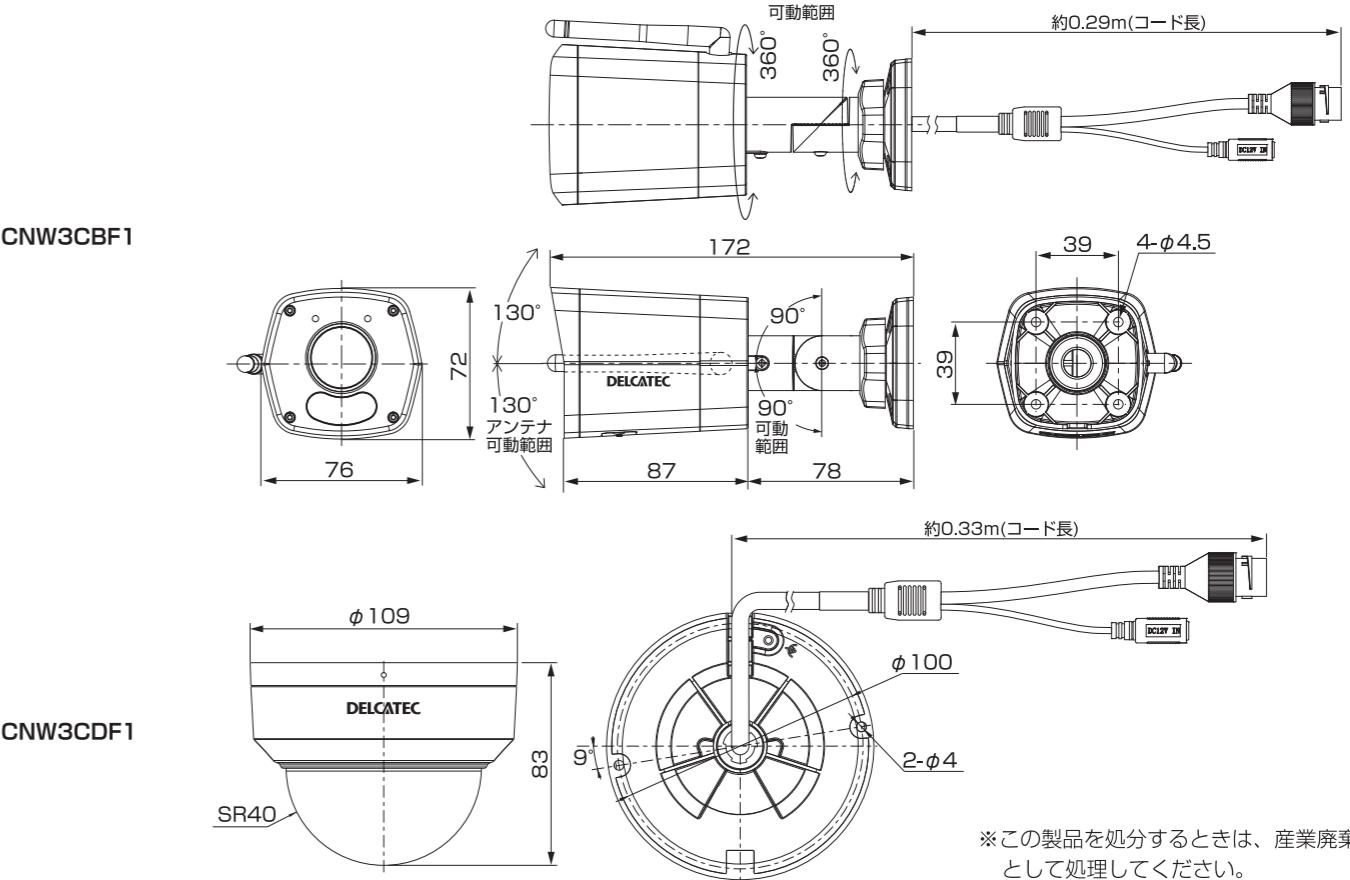
(規格および仕様は改良により、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。)

品名	バレット型ワイヤレス対応ネットワークカメラ	ドーム型ワイヤレス対応ネットワークカメラ
型番	CNW3CBF1	CNW3CDF1
センサー	1/2.9インチ、CMOS	
レンズズ (mm)	4.0@F2.0	2.8@F2.0
インターフェース	DCジャック × 1、RJ45 (10/100Mbps) × 1、microSD (最大128GB) × 1、内蔵マイク × 1、無線LAN (2.4GHz、IEEE802.11b/g/n)	
信号方式	IP	
画素数	最大200万画素 (1920 × 1080)	
画角 (°)	水平: 約83、垂直: 約44	水平: 約101、垂直: 約55
工具可動範囲 (°)	Pan: 0~360、Tilt: 0~90、Rotate: 0~360	—
レンズ可動範囲 (°)	—	Pan: 0~352、Tilt: 0~70、Rotate: 0~350
シャッターテー(秒)	自動/手動 (1 ~ 1/100,000)	
最低被写体照度 (Lux)	カラー: 0.01 (F2.0、AGC ON)、赤外線照明ON時: 0	カラー: 0.01 (F1.6、AGC ON)、赤外線照明ON時: 0
ノイズ除去	2D/3D	
Day / Night	自動/手動	
S/N比 (dB)	52以上	
IR照明/照射距離 (m)	自動/最大30	
WDR	対応	
対応コーデック	H.265+、H.265、H.264、MJPEG	
ONVIF	Profile S、Profile G、Profile T	
フレームレート (fps)	メインストリーム: 最大30 (1920×1080) サブストリーム: 最大30 (1280×720)	
動作温湿度範囲 (°C/%)	温度: -30 ~ +60、湿度: 0 ~ 90 (結露なきこと)	
防塵/防水性能	【保護等級】IP67	
電源 (V)	DC12/PoE 非対応	
消費電力 (W)	最大4	
筐体	アルミ合金、樹脂	
寸法 (mm)	76 (W) × 172 (D) × 72 (H)	109 (φ) × 83 (H)
質量 (kg)	0.25	0.32

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。
この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

■外形寸法図 (単位: mm)



※この製品を処分するときは、産業廃棄物として処理してください。

保証書

(2111-09-00)

■保証期間

製品の保証書または購入日が確認できる購入証明書(レシート、納品書など)に記載されている購入日より1年間、本製品を本規定に従い無償修理することを保証いたします。※消耗品は除く

保証期間
3年間

■無償修理

保証期間中、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い求めの販売店にお持ちいただき、弊社修理センターに送付してください。弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。

■適用除外

次のような場合には保証期間中でも有償修理となります。

- ①ご使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
- ②お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
- ③火災、地震、噴火、洪水、津波などの水害、落雷、その他の天変地異、戦争、暴動による破壊行為、公害、塩害、ガス害または、ねずみや昆虫、鳥などの動物の行為による損傷、指定以外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障および損傷。
- ④塗装の色あせなどの経年劣化や、使用に伴う摩擦などにより生じる外観上の現象。
- ⑤用途以外(例えは車両、船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷。
- ⑥製品の保証書または購入日が確認できる購入証明書(レシート、納品書など)を提示、添付されていない場合。
- ⑦保証書にお買上げ年月日、お買い求めの販売店の記入がない場合、または字句を書き換えた場合。
- ⑧譲渡品、転売品または中古品として本製品をご購入された場合。(リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む)
- ⑨その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■免責

- ・データを取り扱う際はバックアップを必ず取って下さい。製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損等について一切保証いたしません。
- ・本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- ・本製品の故障に起因する派生的、付隨的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損傷の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■その他

- ・保証書の再発行は行いません。
- ・修理で交換された故障製品および故障部品の所有権は、弊社へ帰属とさせていただきます。
- ・製品修理にかかる付帯費用(運賃、設置工事費、人件費)については、弊社は一切の費用負担を行いません。
- ・有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
- ・記憶媒体が搭載された製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶媒体が搭載された製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。
- ・同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と、交換させて頂く場合があります。

■有効範囲

本保証規定に基づく保証は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

お買上年月日	ご販売店
年月日	ご住所・ご店名

電話()

カスタマーセンター
土・日・祝日もご利用ください!
DXアンテナ株式会社

0570-033-083

■受付時間 9:30~17:00 (夏季・年末年始休暇は除く)

※全国一律料金でおご利用いただけます。

※携帯電話からもご利用いただけます。

※ナビダイヤルは各社音声通話定額サービスの対象外となっております。

ホームページアドレス

<https://www.dxantenna.co.jp/>

本製品の詳細設定については、下記のWEBサイトをご覧ください。
<https://www.dxantenna.co.jp/product/item/manualImg/CNW3C.pdf>



製品に関する
お困りごとを解決!
Dサポート!
DXアンテナ サポートポータル
スマートフォンで
各種設定方法が
わかる♪
ホームページでも初期設定や、各種端末の詳しい手順を確認できます。
QRコードからアクセスしてください。
[1015]